

学校教育目標

山梨県立ふじざくら支援学校グランドデザイン2024

- (1) 自立を目指し、社会の中で豊かにたくましく生きていく力を育てる。 **教育方針**
- (2) 児童生徒一人一人の能力や個性を最大限引き出し生かす。 **教育方法**
- (3) 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む。 **教育内容**

指導重点目標 《 8 項目 》

保護者
地域社会
富士ふれあいの村

勤労観・職業観
キャリア教育により勤労観・職業観を養うと共に、社会生活に必要な資質や能力を育てる。

情報活用能力
タブレット端末などのICT機器を学習や生活の中で上手に活用する能力を育てる。

関係機関等
(福祉・医療・労働)

確かな学力
一人一人の状態等に応じたきめ細かい学習指導により、基礎的・基本的な学力を育成する。

高等部の教育

危険回避能力・安全
災害を想定した実践的訓練などを通して、危険回避能力や安全に生活・行動する力を養う。

豊かな心
自己肯定感を高めると共に、明るく前向きに生き抜く、たくましくしなやかな心を育てる。

中学部の教育

人間関係・コミュニケーション
教師や友達との関わりを通して、よりよい人間関係を構築するための基礎を培う。

小学部の教育

外部専門家
地域人材
地域資源

健やかな体・健康
体力や運動機能の向上を図ると共に、自ら健康を保持・管理する態度や能力を育てる。

主体性・意欲
様々な体験活動を通して興味・関心の幅を拡げ、主体的で意欲的に生活・行動する力を養う。

地域の学校等
(幼保・小・中・高)
特別支援学校
(県・関東・全国)

育成を目指す資質・能力の三つの柱

「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」

カリキュラムマネジメント

主体的・対話的で深い学び



フジザックマン